

シルバー 尾道

《第82号》

編集・発行

公益社団法人尾道市シルバー人材センター
広報委員会

〒722-0042 尾道市久保町1701番地1
(尾道ふくしむら 尾道市生きがい活動推進センター内)

TEL(0848)20-7700 FAX(0848)20-7701



因島除虫菊畑に臨む重井西港

内容のあらまし

- ◆ 第三十九回定時総会
- ◆ 次回、定時総会の予定日等お知らせ
- ◆ 理事会の報告
- ◆ 第八回安全就業推進大会を開催
「安全就業標語・飛散防止」
- ◆ 安全・適正就業強化月間中の活動
(安全・適正就業パトロール実施他)
- ◆ 尾道市生きがい活動センターの
教室紹介
- ◆ 賛助会員の紹介
- ◆ ペタンク同好会について
- ◆ 尾道みなと祭
- ◆ 技能講習会のご案内
- ◆ 十月二十一日は「シルバーの日」
- ◆ 田面船 販売再開について
- ◆ 会員文芸
- ◆ 会員互助会日より
(活動報告・会員研修旅行案内他)
- ◆ 会員募集・入会説明会について
- ◆ お知らせ(事務局職員人事異動)
- ◆ 配分金支払日のお知らせ
- ◆ 編集後記

正会員数

(平成29年6月末日現在)

男 673人

女 271人

計 944人

共に働き、共に助け合って
地域社会に貢献しよう

第39回 定時総会の開催



平成二十九年六月七日(水)午後一時三十分から、しまなみ交流館において、第三十九回定時総会が開催されました。

会員総数 九三四人

内、出席者 三五七人

委任状 三四七人

(有効総数 七〇四人)

通常総会での報告事項・議決案件

(報告事項)

第一号報告 平成二十八年度

収支補正予算について

第二号報告 平成二十八年度

事業報告について

第三号報告 平成二十九年度

事業計画について

第四号報告 平成二十九年度

収支予算について

第五号報告 配分金基準額の改定について

について

(議決案件)

第一号議案 平成二十八年度

収支決算について

(監査報告)

第二号議案 役員の選任について

第三号議案 理事長に対する権限委任について

定時総会の経過

始めに、市川正毅副理事長による開会宣言の後、古浜町の中林美津子会員の司会で進行しました。

次に、島田恭次理事長より開会の挨拶で、まずは関係各位への感謝の意を表し、高齢化社会におけるシルバー事業の重要性を述べた後、今後、より堅実に市民の期待にこたえるべく、第三次中期計画を策定し、地域に根差した就業開拓や会員の増強及び育成、公益社団法人としての収支相償を踏まえた堅実な運営等、事業内容の見直しを図り、地域の活性化に取組むこと、尾道市をはじめ、関係各位の継続的なご支援、ご協力をお願いするなどの内容でした。

次いで、ご臨席を頂いた来賓の、尾道市副市長 澤田昌文様、尾道市議会議員 高本訓司様、広島県議会議員 松浦幸男様からのご祝辞を頂きました。

その後、新高山二丁目の藤本征広会議員が議長に選出され、挨拶の後、審議に入りました。

議事録署名人の選出は、「議長二任」の提案があり、議長は、美ノ郷町の系井重則会議員と因島土生町の宮奥征吉会議員の二人を指名し、承認されました。総会の出席者報告では、定足数(会員

の二分の二(四六七人以上で、総会成立の定足数を満たし、本総会が有効に成立したことを告げました。

(委任状による出席を含む)

議事の経過及びその結果

(報告事項)

第一号報告について事務局が報告しました。

(意見・質問なし)

続いて、第二号報告について事務局が報告し、会員より会員数及び事業実績の減少について、尾道市独自の対策をとる時期に来ているのではないかと意見と、議案書の正会員の現況の年齢別構成と年齢別男女別の会員数の数値が一致しないことの指摘があり、精査し訂正すると答えました。また、事業実績は減少しているが職員数が増加していることへの質問があり、正規職員の補充と会員増強のためと答えました。

(議事)

第一号議案について上程し、事務局が提案理由と内容の説明及び監事が監査報告を行い、意見・質問がないことから、採決に入り満場一致で原案どおり承認されました。

続いて、第二号議案について上程し、事務局が提案理由と内容の説明し、意見・質問がないことから、採決

に入り満場一致で原案どおり承認されました。

続いて、第三号議案について上程し、事務局が提案理由と内容を説明し、意見・質問がないことから、採決に入り満場一致で原案どおり承認されました。

(報告事項)

第三号報告及び第四号報告については関連があることから一括して事務局が報告しました。(意見・質問なし) 続いて、第五号報告について事務局が報告しました。(意見・質問なし) その他、意見・質問はなく、議長は無事議事が終了したことを告げ、挨拶の後、降壇しました。

会員互助会報告

会員互助会より、平成二十八年度の事業報告及び平成二十九年度の事業計画についての報告がありました。

(意見・質問なし)

午後三時三十分、岩井誠副理事長が、第三十九回定時総会の閉会を宣言し解散しました。

新役員紹介(敬称略)

理事 渡邊 秀宣 浦崎町

(総務委員)

ご来賓(敬称略)

尾道市副市長	澤田 昌文
尾道市議会議員	高本 訓司
広島県議会議員	松浦 幸男
広島県議会副議長	高山 博州
尾道市議会民生委員会	
委員長	宮地 寛行
尾道商工会議所	
副会頭	今岡 寛信
因島商工会議所	
会頭	村上 祐司
尾道しまなみ商工会	
事務局長	木曾 宏和
尾道公共職業安定所	
次長	弓取 純子
尾道市福祉保健部	
部長	園田 学
一般社団法人尾道観光協会	
専務理事	岡田 豊明
広島ガス株式会社尾道支店	
課長	小迫 寿雄
進吾株式会社	
代表取締役	内海 和男

ご祝電

衆議院議員	亀井 静香
衆議院議員	小島 敏文
広島県議会議員	金口 巖

お知らせ

来年の定時総会は

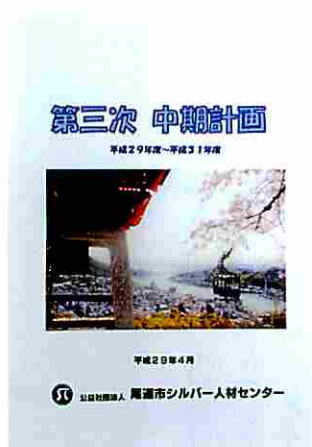
平成三十年六月六日(水)

の予定です。

(変更になる場合もあります)



第三次中期計画(平成二十九年度～平成三十一年度)を作成し、会員及び関係者の皆様に配付しております。これからのシルバーの目標を記載したものですので、会員の皆様、ご協力お願いいたします。



理事会の報告

平成二十八年度

第二回理事会

第二回理事会が、一月二十五日(水)に開催し、報告事項七件、議決案件二件について審議し、承認されました。

報告事項

- 一 業務報告について
 - 二 事業実績報告について
 - 三 正会員の承認状況について
 - 四 第三次中期計画の策定について
 - 五 ウインドブレーカーの支給について
 - 六 未収金の報告について
 - 七 仕事の説明会について
- 業務経過について資料に沿って報告、事業実績について、平成二十八年度十二月末までの事業実績、正会員の承認状況について平成二十八年度第二回臨時理事会以降に二十六名の入会及び一名の退会があり、現在九七四名であること等を説明しました。

また、未収金状況、仕事の説明会のチラシを新聞折込にすること等を資料に沿って説明しました。

議決案件

第十二号議案・平成二十八年度収支補正予算書(第二号)について

高齢者人材育成事業における受託収益の増額、経常費用ではウインドブレーカー購入、車両購入における減価償却費、新聞折込、尾道市役所封筒への広告、パソコンリース代、新規採用職員の賃金等の増額補正であることを説明しました。

第十三号議案・配分金の改定について

広島県の最低賃金の改正と近隣センターとの比較を勘案し、すべての業務の配分金について改定することを説明しました。

残材処分料の値下げ理由と処分料を計量した結果で請求できないかとの質問があり、近隣センターの価格を勘案した結果であること、処分料には車両代も含まれていると回答しました。

その他

シルバー人材センター適正就業ガイドラインについて

全シ協からの指導があったことを資料に沿って説明しました。

第二回理事会

第三回理事会が、三月二十四日(金)に開催し、報告事項四件、議決案件七件について審議し、承認されました。

報告事項

- 一 業務報告について
 - 二 事業実績報告について
 - 三 正会員の承認状況について
 - 四 未収金の報告について
- 業務経過について資料に沿って報告、事業実績について、平成二十八年度二月末までの事業実績、正会員の承認状況について平成二十八年度第二回理事会以降に六名の入会及び二名の退会があり、現在九七八名であること等を説明しました。
- また、未収金については、今回不

能欠損は見送ると報告、未収金は毎月請求し、長期間未収金については、税理士等の専門家と相談しながら対応するようにとの意見がありました。

議決案件

第十四号議案・財務規程の一部改正について

広島県から六月支給の特別手当について、基準日に前年度分が含まれる場合は、前年度に予算計上するよう指導があり、「引当金について」を追加することを資料に沿って説明しました。

第十五号議案・役員等の費用弁償及び一般職員等の旅費に関する規程の一部改正について

各種委員会の役員報酬について、過去引き下げたものを改正することを資料に沿って説明しました。

第十六号議案・一般職員の給与に関する規程の一部改正について

労働基準監督署から国の「一般職の職員給与に関する法律」第十九条に準拠した算出方法は誤りであると指摘を受けた他シルバーがあると

の情報を受け、職員規程について改正すること、職員給与について、平成二十八年に改定したが、依然低い状況であることから、給与を改善することを資料に沿って説明し、この度の改善で以前の状態に戻るのかとの質問があり、当初の九割程と回答しました。

第十七号議案・平成二十八年年度収支補正予算書(第三号)について

平成二十九年六月支給の特別手当について、基準日に前年度分が含まれることによる予算計上と臨時雇用賃金不足のための増額補正であることを資料に沿って説明しました。

第十八号議案・平成二十九年年度事業計画(案)について

事業計画については、健全な財政運営の確立等、公益社団法人の責務を果たすこと、会員目標を二、〇五〇人以上、受注目標件数一〇、二〇〇件、契約目標金額五〇〇、〇〇〇千円としたことを資料に沿って説明し、労働者派遣事業の目標値の根拠についての質問があり、平成二十八年の実績と今後増加していくことを見込んでの目標であると回答しました。

第十九号議案・平成二十九年年度収支予算書(案)について

収支予算については、平成二十五

年度より大幅な黒字となっているため、四十周年記念事業等準備資金や車両整備資金等への積立を行い、広島県からの指導を受け、収支相償を踏まえた赤字予算を組んでいることを資料に沿って説明しました。

第二十号議案・第三次中期計画(案)について

現行の三カ年の中期計画が平成二十八年年度で最終年度となることから、新たに作成することを資料に沿って説明しました。

平成二十九年年度

第一回理事会

第一回理事会を、平成二十九年五月十七日(木)に開催し、報告事項三件、議決案件五件、について審議し、承認されました。

報告事項

- 一 業務報告について
- 二 事業実績報告について
- 三 正会員の承認状況について

業務経過について資料に沿って報告、平成二十八年年度の事業実績、正会員について、五月十五日現在、継続会員が八八〇名、新入会員が四十六名で、現在九二六名であるこ

と等を資料に沿って説明しました。

議決案件

第一号議案・平成二十八年年度事業報告について

資料に沿って説明し、労働者派遣事業の実績額と収支決算額の違いに対する質問があり、労働者派遣事業は、県連合会が派遣元事業主となるため、実績は総額を上げているが、決算額は当センターへ入る手数料収益のみの計上となっていると回答しました。

第二議案・平成二十八年年度収支決算について

経常収益は予算額の95.2%、経常費用は予算額の93.4%となったこと等を資料に沿って説明し、今後も補助金の確保に努めてほしいとの意見がありました。

第三号議案・役員の選任について

役員候補者について説明し、承認されました。

第四号議案・理事長に対する権限委任について

総会で承認された事業報告書や決算等に会員の権利義務に関しない軽微な字句の修正並びに違算又は誤字の修正、行政庁の指導による字句等の修正があった場合、理事長に委任することであると説明しました。

第五号議案・第三十九回定時総会開催等について

その他

新役員について、総会での承認後、専門委員会への選任を理事長へ一任することが承認されました。



安全就業推進大会を開催

第八回安全就業推進大会を、平成二十九年七月三日(月)午後一時三十分から、尾道市民センターむかいしま文化ホールで開催しました。

大会では、島田理事長より開会挨拶があり、体力や能力は年齢と共に下降線をたどることを認識し、過信することなく、会員同士協力し合っ
てほしい、また、安全就業は発注者との信頼関係を築く為の大きな条件でもあるので、安全就業の徹底に努めてください、等と述べられました。

その後、尾道シルバーの歌の合唱、安全就業標語優秀作品の発表及び表彰、片島光久安全委員長より、平成二十八年度の安全・適正就業の取り組みについて報告、平成二十九年度の実施計画の説明がありました。

次に広島県交通安全対策室室長補佐 井上久一氏から、高齢者の交通安全についての講演がありました。

その後、飛散防止用アイデアとして、栗原町 岡益吉さんの飛散防止用ネットの支柱台、久山田町 下岡一興さんの飛散防止板のアイデアが紹介されました。

今大会は、参加者が一六〇人と昨年より少し増えました。

会員の皆さん、高齢者の団体であることを再認識し、より注意深く作業や運転をすることが大切だと思います。

有意義な大会なのでより多く参加して、安全について再確認し、事故ゼロを目指しましょう。



安全就業標語

この度、安全就業標語を募集し、三十六名の方から、六十四作品の応募があり、安全就業標語選考会で審査しました。

安全就業標語の応募数は昨年とほぼ同数ですが、減少傾向なので次

回はより多くの応募を期待しております。

今回の作品ですが、平常心で気持ちの余裕を持つことの重要性が事故防止に欠かせないという作品となっています。

無災害のためにも、これらの標語を合言葉として声を掛け合いながら、安全就業をお願いします。

安全標語優秀作品・表彰者

最優秀賞

大丈夫 その自信過剰

事故のもと

因島重井町 西谷 清輝

優秀賞

安全は 基本動作の 積み重ね

高須町 堂本 俊彦

気を抜くな 毎日変わる

危険個所

因島土生町 巻幡 英夫

佳作

お客様と コミュニケーション

事故防ぐ

防地町 横田 貞子

その準備 やり直すゆっき

防ぐ事故

御調町綾目 市川 正毅

危ないよ 仲間の言うこと

耳を貸せ

御調町神 前田 毅司

あせるな あわてるな

安全に近道無し

向島町 田中 博吉

安全作業は 確認の徹底で

輪を抜けよう

瀬戸田町沢 山本 盛正



安全・適正就業 強化月間中の 活動

安全・適正就業パトロール を実施

全国のシルバー人材センターが、毎年七月を安全・適正就業強化月間と定め、様々な対策を行っています。



当センターも、七月十日(月)～十三日(木)の四日間、安全委員・事故調査委員・理事・事務局職員が安全・適正就業パトロールを実施しました。危険を伴う作業が多いのでルールを正しく守るよう、声掛けをしました。
(詳しくは安全ニュースに記載しています)

募集!! シルバーの趣味紹介

皆さんの趣味や好きな写真で、読者を癒してみませんか?

ご応募お待ちしております。

例えば…



事務局
眞田 孝造さん宅
モモちゃん



会 員
石川 民恵さん
ビーズ作品



事務局
亀田 匡生さん宅
カツくん

応募
連絡先

電話番号 0848-20-7700
住 所 尾道市久保町1701-1
シルバー人材センター 事務局・亀田

尾道市生きがい活動推進センターの教室紹介

こんな活動をしています

○おしゃれリズム(有酸素運動)

○料理

○クッキング大好き

○フォークダンス

○ゆったりフォークダンス

○ビーズ

○男性限定体操

○グラウンドゴルフ

○大人の寺子屋

○やんわり(ヨガ体操)

○フラダンス

○楽しく歩こう会

○卓球ピンポン

自分にあった体の動かし方で、健康な体作りに挑戦してみたいかがでしょうか!

お問合せ・申込みについて

電話番号

0848-37-0300

住 所

〒722-0042

尾道市久保町1701-1

尾道市生きがい活動推進センター

担当: 吉田



賛助会員のご紹介

シルバー人材センターの活動の趣旨にご賛同頂き、ご支援頂いている企業・団体様をご紹介します。

アンデックス(株)
石井(株)
今岡製菓(株)
因島医師会病院
因の島ガス(株)
(一社)因島観光協会
因島商工会議所
(一社)尾道観光協会
尾道市農業協同組合
尾道商工会議所
(協)尾道地区総合トラックセンター
(株)佐藤工務店
三栄工業(株)
三和鉄構建設(株)
進吾(株)
日立造船(株)向島工場
広島ガス(株)尾道支店

(株)フジグラン尾道
プレス工業(株)尾道工場
(協)ベイタウン尾道
(株)ユーホー尾道店
丸善製菓(株)
(株)山本製作所
(有)朝日屋
(株)アマノ
(一社)尾道市医師会
樫木建設(株)
クニヒロ(株)
山陽工業(株)
大信産業(株)
日東電工(株)尾道事業所

広島県教科用図書販売(株)
(株)福井亀之助商店
(株)朋昆
まるか食品(株)
万田発酵(株)
(株)三谷製作所
山丸汽船(株)
リョービミツギ(株)
尾道クミカ工業(株)
備三タクシー(株)
(株)山本屋
(株)ユニタック
(株)大宝組

(株)青木組
山陽船舶電機(株)
(株)寺本鉄工所
尾道しまなみ商工会
(有)新喜商店
(株)まるじょう
(株)ナカタ・マックコーポレーション
三谷機械(株)
(有)タカハシ自動車サービス
佐藤特殊産業(有)
内海エンジニアリング(株)自動車整備工場



温かいご支援に、感謝申し上げます。

※賛助会員会費は、1口・1万円からお願いしています。



瀬戸田SCペタンク同好会は、「瀬戸田めいりん」の愛称で、平成二十五年に会員相互の親睦と交流を深める目的で設立しました。

所属会員は十人で、練習場所はB&G瀬戸田海洋センター横のグラウンド、毎週月・水・金の午後三時頃から活動しています。



ペタンク同好会の活動について



尾道みなと祭の参加

四月二十三日(日) 会員交流と普及啓発活動の一環として、尾道みなと祭・市中パレードへ参加しました。

砂田内科前から出発し、土堂の林芙美子像前までの商店街約一、五キロメートルを、踊り四十六人、サポーター四十三人で、会員と職員の総勢八十九人の参加者で楽しみました。

晴天に恵まれ、気持ちの良い汗を流しながら、会員と職員が楽しく交流することができました。

大幅増員してシルバーパワーをアピールしましょう。

平成29年度 各種技能講習会のご案内

〔高齢者活躍人材育成事業・連合会主催〕

国の雇用対策の一環として、高齢者を対象に技能講習を実施し、就職・就業を支援する事業として、各種講習が行われます。

●緑化メンテナンス講習

〔シルバー剪定講習会〕

シルバー人材センターでは、市民及び会員を対象に植木等の剪定技能講習を開催します。

植木等の剪定技能を習得してみたい方、シルバーへ入会して剪定をしたい方はお申込みください。

期 間 九月四日(月)～七日(木)
午前九時～午後四時
(四日間)

会 場 向東町 民家

対象者 六十歳以上の尾道市民及び当センターの会員

(※二度受講された方は受講できません)

定 員 十五名

講師 剪定班会員

申込期限 八月二十八日(月)

受講料 無料

(交通費、その他の手当てはありません。)

●刈払機取扱安全衛生講習

刈払機の使い方を基本とし、安全かつ能率よく就業に必要な能力を習得することを目的としています。修了証が交付されます。

期 間 九月十四日(木)

午前十時～午後四時
(二日間)

会 場 尾道市シルバー人材センター

(尾道市生きがい活動推進センター内)
対象者 六十歳以上の尾道市民及び当センターの会員

定 員 三十名

申込期限 九月七日(木)

受講料 無料

(交通費、その他の手当てはありません。)

お問合せ先

詳しくは、尾道市シルバー人材センター本部事務局まで、お問合せください。

電 話 (〇八四八)二〇一七七〇〇



十月二十一日は

「シルバーの日」

参加者大募集

シルバー会員の元気をアピールして、会員及び仕事依頼の増加をめざしボランティア清掃活動をしています。

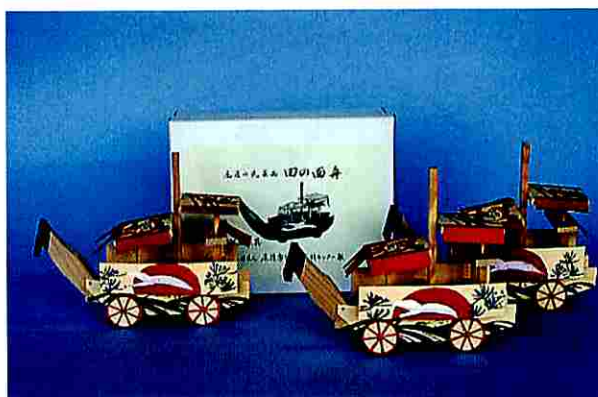
参加者が減少傾向なので、声を掛けあつて参加者を増やし、楽しく交流しながら活動できればと思います。

(実施場所は、地区毎に別途ご案内いたします。)



なお、シルバー観光ガイドは、尾道駅前より、長江口までの古寺めぐりコースで、午前中のみ観光ガイド班により実施します。

郷土民芸品(田面船)の製作を再開しました



販売価格 1個 1,620円

尾道では古くから、八朔の節句に男の児が誕生日を迎える家へその子の成長を祝って「田面船」を贈ったそうです。近年は小さな物を土産品として業者が製造販売していましたが廃業されたので、シルバーで引き継ぎ昭和六十年から平成二十二年まで「田面船」の製作販売をしていました。

会員の高齢化により中断していましたが、新たに製作を希望する会員が見つかり、独自事業として「田面船」の製作を再開することになりました。

「尾道のお土産品」として、「お孫さんの誕生祝」として、伝統ある尾道の民芸品「田面船」をご活用ください。

会
員文
芸短
歌

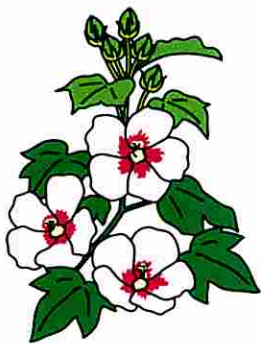
(瀬戸田町 杉原成章)

姉三人すでに他界し弟と

父の知らざる 老境に入る

七人の家族チャブ台 団らんも

年経るごとに 風化止むなし



詩

今日 一日を

(西藤町 島田恭次)

時間をつくるもの、
でも 今は十分ある
温かいので庭の手入れでもと
植木の手入れを始めると
いつものようにやってくる
クックツと優しく鳴きながら

何をしているの

何か面白いことある

木の枝を飛び回って催促

クックツ返すと クックツと

仲間たちはどこ クックツ

今はひとりがいい クックツ

少し畑仕事をと 下の畑に

すると畑のつづきの

植木の枝を飛び回り

少し寒いな たいくつだな

何かちょうだい クックツ

でも大変だねとクックツ

小さな友達と会話しながら

畑仕事も また楽しい

小さな友達が遊びに来ないと

畑仕事もしんどさが増す

もう薄暗くなってきた

山のねぐらにお帰り

クックツ・クックツ・・・

私も帰って夕食に

一読十笑百吸千字万歩

(御調町 住貞義量)

誰もが健康に過ごしたいと思っ
ている。長寿の時代とは言え病氣もす
る。しかし、何の予防もせずに暮ら
すのでなく、何かを始めて出来るだ
け元気に過ごしたいと思う▼では、
どんな生活をしていけば、元氣でお
られるか？確かなものはない▼この
みだしのことも一つの手がかりにし
たい▼一は一日に何か新聞でも雑誌
でも良い何か読むことである▼十は
字のごとく笑うことである単に笑う
のでなく大笑いを十回はしたいもの
である笑えない場合は鏡を見て作り
笑いをすると自然に大笑いとなる▼
百は深呼吸である。溜息でなく思い
切り吸う、百回は多いしかし吸えば
当然のことながら吐くことにも繋が
る。毎日呼吸をしない日はない出来
るだけ大きく一日の内で行ってみる
ラジオ体操の中にもある▼千は字を
書くことである手紙も出さない時代
段々と活字文化も廃れている気もす
る。年賀状の表書きもパソコンが多
い。手書きの賀状の方が増えている。
そして今やラインやSNSなどを活
用して昔のように葉書は使用しない。
その方が便利で費用もかからない▼
更には一度入力していれば住所など
は次の時にも活用できる便利の時代
でもある。中には手書きがいいと筆

を使う人もいる。千字にこだわらず
出来るだけ書く習慣を付けることで
ある。出納簿や日記などでもよい▼
万は歩くことである、人間が昔と変
化しているのは歩かなくなったとも
言われている。万歩計は今や携帯
電話でも活用出来る▼万歩歩くには
時間も要する。一日に人にもよるが
気にせずに歩くと、三千歩位のもの
である。出来るだけ歩く習慣を付け
たいものである。道路などを歩いて
いる人が年々増加傾向の気もする▼
一から万まで書いたが、これで万全
とは言えない、しかし何もしないよ
り健康維持に少しでも役立つものと
確信する▼家にも健康器具がいくつ
もある。テレビもサプリメントなど
健康の宣伝もある時代、自分流の健
康法を見つけることが大事である▼





春季親睦グラウンドゴルフ大会

三月十二日(日)、向島運動公園の多目的芝広場において、春季親睦グラウンドゴルフ大会を開催しました。

天気は快晴、開会の挨拶を皮切りにゲームは始まりました。少し肌寒かった気温に負けず、みなさんも元気に体を動かすことが出来ました。

会員互助会だより



たようです。今回も、とても良いグラウンドゴルフ日和でした。

七十一人の参加申込み(見学三人)がありました。青と黄の二グループに分かれてそれぞれ2ゲームを行いました。

今回は凹凸のあるコースが多く、はるか遠くに飛ばす人、日頃の練習の成果を発揮して確実に1か2打で入れる人、いろんなプレイヤーがいる中で、ホールインワン賞が十一本出るなど皆さんも楽しんでやっていたように思います。次回も、もっとたくさんさんの参加をお待ちしています。

入賞者は次のとおり。

第一位	前田 毅司	御調町
第二位	渡辺 文雄	向島町
第三位	高井多賀男	西藤町
第四位	竹本 久信	瀬戸田町
第五位	高本 悟	瀬戸田町

代議員会の報告

五月二十四日(水)、シルバー人材センターにおいて、正副班長会の後、代議員会を開催し、平成二十八年度事業報告、収支決算、平成二十九年度事業計画、収支予算、会則改正について審議し、全議案とも承認されました。

なお平成二十九年度事業計画の中で、各事業の日程は、次のとおり予定しています。

研修旅行

八月二十九日(火)

福山 福山の浦 鵬風亭 軒の浦散策

ふれあい事業

十一月十九日(日)

春季親睦グラウンドゴルフ大会

三月四日(日)

募集中!!

同好会について

同好会はグラウンドゴルフ、民謡、麻雀、ガーデニング、木工芸、ペタンク等が活動しています。参加希望者募集中です。

他にも・・・

- 互助会でこんなことをやってほしい！
やってみたい！
- 互助会に聞きたいこと！
言いたいこと！
などなどなんでも良いです！

尾道市久保町1701-1
尾道市シルバー人材センター
会員互助会 担当：柏野 宛てへ
お願いします。



また、会則等改正の内容は次のとおりです。

◎会費徴収の件
平成二十五年度から、シルバー人材センターが会員の福利厚生活動として会員互助会活動を行うことになりましたので、会員互助会としては会費を徴収しておりません。

同好会の減少や、行事参加者の減少の歯止めになればと思い、行事案内の裏面をシルバー会員の広場とし、原稿を左記のとおり募集します。

平成29年度

配分金支払日の
お知らせ

8月25日(金)	12月25日(月)
9月25日(月)	1月25日(木)
10月25日(水)	2月23日(金)
11月24日(金)	3月23日(金)

正会員・賛助会員募集中!

会員の皆さん、地域の元気な高齢者や知人の方へシルバー人材センターへの入会を薦めてください。

また、シルバー人材センターの活動を応援していただける各種団体・企業がありましたらご紹介ください。

入会できる方

尾道市内に在住で、60歳以上の健康で働く意欲のある方。

また、シルバーの主旨を理解し、賛同される方。

入会説明会について

日 時 毎月、第2・第4(火曜日) 午後1時30分～

会費について

正会員会費(年額・3,000円)

ただし、1月1日以降の新規入会者の会費は、1,500円です。
(正会員会費規程の改正による)

賛助会員会費(1口・10,000円)

連絡・問合せは、シルバー事務局までお願いします。

お知らせ

事務局の人事異動



異動

平成二十九年四月一日

正職員 村上 正志

四月一日付で、因島へ支所長として異動しました。気持ち新たに全力を尽くしてまいりたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

退職

平成二十九年三月三十一日

臨時職員 村上 由佳

退職

平成二十九年五月三十一日

臨時職員 青木 綾

採用

平成二十九年四月一日



臨時職員

神原 郁哉

採用

平成二十九年六月一日



臨時職員

岡野 智子



編集後記

第三十九回定時総会には多くのご来賓や会員の皆様にご出席頂き盛大に開催され、議案はすべて承認されました。

シルバーを取り巻く環境は大変厳しい状況であります。

これから時代は常に変化しており変わるものと、変えるべきものとがあります。井伊直虎のように、時代の変化に合わせながらも、守るべきものを守り、変えるべきものを変えていくシルバー事業であるべきと思います。

またシルバー会員同士の絆を大切に仕事を進めて行きましょう。会員皆様の積極的な参加と会員増強にご協力をお願いします。

結びに、今回ご寄稿いただいた皆様に感謝申し上げます。

広報委員会

委員長 伊賀 淳二
委員 青山 光蔵

〃 神原 道子
〃 半田 京子
〃 山本 盛正